

第3部 金融監督等

第10章 預金取扱金融機関の監督をめぐる動き

第1節 主要行の平成14年度決算概況（資料10-1～2参照）

主要行の平成14年度決算

主要行の平成14年度決算の概要は、各行決算短信（5月26日に各行から発表）等によれば、以下のとおり。（資料10-1-1参照）

1．業務純益（実質）

実質業務純益は、3.9兆円。前年度は4.2兆円（注）

（注）旧東海銀行分を含む計数。

2．不良債権処分損

不良債権処分損は、4.9兆円。前年度は7.7兆円（注）

（注）旧東海銀行分を含む計数。

3．株式等関係損益

株式等関係損益は、3.2兆円。前年度は1.6兆円。

4．経常利益

経常利益は、4.4兆円。前年度は4.9兆円。

5．当期利益

当期利益は、4.4兆円。前年度は3.5兆円。

6．自己資本比率

自己資本比率（加重平均）は10.1%（単体）

（注）5月17日に金融危機対応会議において預金保険法第102条第1項第1号の資本増強の必要性の認定を受けたりその銀行を除く。

（参考）有価証券の評価損益

その他有価証券の評価損益は0.6兆円。14年9月期の2.3兆円。

15年3月末：日経平均株価7,972、TOPIX 788
14年9月末：日経平均株価9,383、TOPIX 921

7．不良債権残高

金融再生法開示債権は20.2兆円。14年9月期の23.9兆円。